卒業生

岡森　清治郎（三　重）　大塚　一　太（熊　本）
岩崎（舊尾崎）芳　一（東　京）　加藤（舊佐々木）清（三　重）
酒井　源　一（愛　媛）　鈴木（舊近澤）清吉（岩　手）
×田中　俊　次（三　重）　千川　武　生（三　重）
永田　重　道（三　重）　×八藤　松　男（岡　山）
藤田　修　一（岡　山）　本　多　泰（愛　知）
吉田　泰　治（新　潟）　若林　二　郎（岡　山）
▲昭和六年七月卒業
勝部　忠　治（島　根）

林學科第八回

三十七名

▲昭和七年三月卒業
×赤尾　國三郎（岐　阜）　秋根　昌　勝（福　岡）
岩本　勝　美（鹿兒島）　上平　達　雄（奈　良）
清末　文　雄（大　分）　桐山　寛　治（東　京）
大西　二　郎（高　知）　大野　靜（愛　媛）
小柴　清　平（兵　庫）　小林　米　藏（三　重）
田上　一　生（三　重）　田中　孝　雄（佐　賀）
柘植　隆　一（三　重）　×長澤　一　雄（山　口）
廣部　誠　自（三　重）　福田　利　雄（岡　山）
松本　政　一（三　重）　宮田　俊　雄（三　重）
池知　一　水（高　知）　（舊石黒）海野　祐　三（富　山）
（孝夫改名）榎本　容　久（和歌山）　（舊尾島）池上　憲　清（富　山）
駒田　守（三　重）　佐久間　利　秋（三　重）

笹森　榮　一（鹿兒島）　堀入　利　雄（長　野）
砂原　英　治（鳥　取）　竹　口　昇（三　重）
野田　忠　士（三　重）　×深田　安次郎（富　山）
松浦　進（宮　崎）　×宮石　又　男（愛　知）
柳瀨　友　正（愛　媛）　矢仁田　恒義（熊　本）
（舊矢野）伊藤　譽　榮（兵　庫）　山本　仁　郎（新　潟）
▲昭和七年四月卒業
宇津　英　一（島　根）　（舊上甲）土居　久　雄（愛　媛）　×杉山　今　吉（愛　知）
▲昭和七年五月卒業
佐藤　康　吉（山　形）　富永　清　次（佐　賀）　中井　吉　人（三　重）
細野　三　郎（滋　賀）
藤本　芳　郎（三　重）
村田　義　一（三　重）　森　孝（三　重）
矢野　喜久男（福　岡）　×矢野　次　雄（廣　島）
山脇　茂（京　都）

林學科第九回

二十九名

▲昭和八年三月卒業
石原　博（富　山）　石原　幹　雄（熊　本）　伊東　誠　衛（三　重）　上杉　順二郎（三　重）
岡田　春　博（高　知）　小澤　貢（佐　賀）　川本　達　四（廣　島）　工藤　麟　治（宮　崎）

卒業生

卒業生

倉田　三千穂（長　野）　齋藤　澄　雄（山　形）
（武一改名）
田川　剛　士（三　重）　武田　龍　夫（三　重）
飛岡　善三郎（鹿兒島）　×中川　繁　夫（廣　島）
西村　敏　雄（京　都）　根本　庄三郎（茨　城）
松尾　武　治（福　島）　八代　雄　藏（山　梨）
吉開　幸　夫（福　岡）

林學科第十回

三十九名

▲昭和九年三月卒業

赤田　長　生（香　川）　阿部　喜美治（山　形）
岩間　孝　一（三　重）　上野　經　彦（鹿兒島）
太田垣　正　三（兵　庫）　大伸　保（愛　媛）
（舊加藤）
白石　喜　久（福　岡）　川岸　修（奈　良）
近藤　學（福　岡）　佐方　久　敏（熊　本）
菅沼　謙　逸（愛　知）　竹内　久米雄（三　重）
須川　清一郎（三　重）　高橋　健　男（大　阪）
淡輪　銳　一（福　岡）　戸田　唯　美（廣　島）
×中村　熊太郎（三　重）　西川　光　夫（長　崎）
詫右近　英夫（石　川）　本郷　卓　爾（岡　山）
山崎　孝　雄（高　知）　山本　熊　男（和歌山）
池田　三　一（靜　岡）　市川　守　信（高　知）
岡本　利　文（兵　庫）　大上　利　宏（大　分）
大森　三　孝（福　井）　梶原　高　雄（熊　本）
河津　久　伍（熊　本）　小寺　博　文（大　分）
佐藤　滿（熊　本）　下川　忠　藏（福　岡）
中澤　高　司（靜　岡）　野田　晴　男（島　根）

野中　忠　美（愛　媛）　檜山　慶三郎（三　重）
（舊古川）
水谷　生　夫（熊　本）　古川　壽（岡　山）
松本　繁　平（靜　岡）　三木田武三郎（大　阪）
明慶　三　郎（三　重）　森本　智二郎（兵　庫）

林學科第十一回

三十五名

平山　貞（大　分）　廣部　正二（三　重）
町田　榮二（埼　玉）　松岡　了三（福　岡）
水谷　信夫（三　重）　宮本　毅（熊　本）
米川　千秋（三　重）
磯野　英一（兵　庫）
池内　悦雄（愛　媛）
伊東　耕之助（佐　賀）
上本　英一（三　重）　小河　吉春（福　岡）
大内　賢一（岡　山）　北村　智（長　崎）
佐久間　虎夫（三　重）　佐藤　信雄（山　形）
杉本　正郎（三　重）　×鈴木　英勇（靜　岡）
田村　甲二（岡　山）　高垣　左藤（和歌山）
（敏夫改名）
谷　甚四郎（奈　良）　塚本　泰三（兵　庫）
田口　一郎（埼　玉）
武政　健亮（高　知）
谷口　樹男（廣　島）
×辻　種藏（滋　賀）　長井　實博（鹿兒島）
中込　登（山　梨）　林　秀茂（奈　良）
牧野　新太郎（滋　賀）　宮口　茂次（福　井）
宮本　弘（愛　知）　村田　喜一（熊　本）
柳澤　聰雄（兵　庫）　山田　孝俊（石　川）

卒業生

卒業生

吉田　末雄（福　岡）　和田　秀雄（神奈川）　渡邊　正元（長　崎）

林學科第十二回　三十七名

▲昭和十一年三月卒業

石橋　正夫（三　重）　稻垣　禮一（三　重）　大勝　正男（滋　賀）　大島　民也（愛　知）
甲藤　良道（高　知）　金田　三郎（富　山）　鴨下　正夫（北海道）　金　鶴爽（朝　鮮）
小林　茂（岡　山）　古林　牧夫（福　岡）　小山　貞信（奈　良）　今　文平（青　森）
今野　弘一（宮　城）　齋藤　全弘（德　島）　芝　弘（三　重）　城山　正彦（三　重）
田中　忠夫（長　野）　田中　璞（兵　庫）　高橋　隆（三　重）　高橋　正夫（島　根）
平山（蒼土肥）恒成（富　山）　豊福　義孝（福　岡）　長尾　万二（德　島）　行方　實（三　重）
西内　弘至（高　知）　平田　義一（滋　賀）　藤原　福永（岡　山）　古川　不倒（福　岡）
堀内　信男（長　野）　巻田　源久（石　川）　御幸尾　博（千　葉）　三好　茂（岐　阜）
宮田　辰男（長　野）　山際　俊郎（三　重）　山口　市治（長　崎）　山田　鐵次郎（岐　阜）
若林　猛（三　重）

林學科第十三回　三十六名

▲昭和十二年三月卒業

石井　正巳（山　梨）　石川　務（福　井）　伊藤　昌（秋　田）　右手　敏夫（岡　山）
岡部　正雄（三　重）　勝間田　興衛（静　岡）　小島　重弘（愛　知）　後藤・新平（岐　阜）
小林　恒夫（岡　山）　柴田　仁夫（岐　阜）　下平　仁（長　野）　園浦　和巳（三　重）
高木　徹郎（熊　本）　高橋　滋（三　重）　賓田　豊治（秋　田）　武内　俊一郎（高　知）
田口　吉三郎（秋　田）　中曾根　武夫（群　馬）　中野　五郎（福　岡）　長谷川　文平（新　潟）
針田　實（石　川）　半澤　青一（宮　城）　福島　一（三　重）　藤川　巖（岩　手）
星野　重一（三　重）　松島　敏夫（三　重）　前田　英（高　知）　宮下　頼保（長　野）
美山　守生（福　岡）　森口　重男（三　重）　森脇　勤（島　根）　八木　辰夫（静　岡）
安永　利政（福　岡）　柚久保　久志（三　重）　米倉　隆夫（宮　城）

▲昭和十二年四月卒業

沖田　萬年（兵　庫）

林學科第十四回　四十二名

卒業生

卒業生

▲昭和十三年三月卒業

阿南　大介（大分）　池澤　宗一（三重）　石矢　幸雄（石川）　磯部　富士雄（山口）
伊藤　正人（宮城）　井上　幹夫（島根）　岩間　旭（三重）　植村　稔（京都）
植山　保（香川）　大石　傳次（静岡）　小川　正則（茨城）　尾崎　正次（三重）
小野田　元正（東京）　各務　健三（岐阜）　岸本　喜久二（長野）　古賀　清美（福岡）
今田　正三郎（山形）　財満　勝壽（山口）　清水　俊樹（高知）　鈴木　光太郎（秋田）
武居　岳夫（長野）　寺司　益三（大分）　中西　秀一（奈良）　西田　嘉一（奈良）
根垣　迪郎（京都）　信清　成功（高知）　原田　辰丙（愛知）　原田　恒治（愛知）
林　一（三重）　林　甫（愛知）　藤井　幸人（山口）　藤本　義隆（福岡）
牧野　弘（長野）　宮本　潤（和歌山）　名鏡　幸藏（富山）　武藤　博（北海道）
村田　藤橘（三重）　山口　岩介（高知）　山本　尚政（石川）　吉岡　薫（高知）
李　聖仁（朝鮮）
▲昭和十三年四月卒業
巽　正斌（三重）

農學科選科

▲大正十五年三月修了
×別處　初幸（愛媛）　野村　安衛（岐阜）
▲昭和二年三月修了
×今井　武（三重）
▲昭和二年四月修了
花谷　都（三重）
▲昭和四年三月修了
平井　宏（大阪）
▲昭和七年三月修了
塚田　英夫（千葉）
▲昭和八年三月修了
齋藤　小吉郎（三重）　濱山　嚴（大阪）
▲昭和十一年三月修了

卒業生

黒瀬　大二郎（三　重）
▲昭和十二年三月修了
大西　謙　二（三　重）　北川　直　久（三　重）
▲昭和十三年三月修了
柏木　禎太郎（和歌山）

農業土木學科選科

▲大正十四年三月修了
山本　三千三（三　重）
▲大正十五年三月修了
石田　巖（三　重）
▲昭和六年三月修了
王　家　麟（滿洲國）
▲昭和八年四月修了
加藤　積（山　梨）

▲昭和十年三月修了
宮田　正　次（愛　媛）
▲昭和十二年三月修了
鈴木　孝（三　重）　中村　麟太郎（鹿兒島）　村木　照　雄（三　重）

林學科選科

▲大正十五年三月修了
日野　雅　亮（長　野）
▲昭和五年三月修了
小林　英　生（三　重）
▲昭和十二年三月修了
（舊海瀬）
堀江　新　次（和歌山）　永杉　巖（福　井）

二、卒業生年度別數

年次＼學科	本科 農學科	農業土木學科	林學科	選科	合計
大正十四年	二八	二八	二三	一	八〇
大正十五年	三五	二八	三三	四	一〇〇
昭和二年	二九	三六	二五	二	九二
昭和三年	二七	三二	三一		九〇
昭和四年	三二	三一	二三	一	八七
昭和五年	三九	三六	三七	一	一一三
昭和六年	三九	三六	三一	一	一〇七
昭和七年	三九	四〇	三七	一	一一七
昭和八年	三五	三九	二九	三	一〇六
昭和九年	四二	四二	三九		一二三
昭和十年	四〇	四〇	三五	一	一一六
昭和十一年	三七	三七	三七	一	一一二
昭和十二年	四一	四一	三六	七	一二五
昭和十三年	四〇	三一	四二	一	一一四
合計	五〇三	四九七	四五八	二四	一、四八二

三、卒業後ノ狀況

昭和十三年十一月一日現在

學科 / 就職別	本科 農學科	農業土木學科	林學科	選科	合計
官公署技術員	一六七	二九〇	三〇八	七	七七二
各種試驗場技術員	五七	三	二	一	六三
實業學校教員	八四	四七	二七	三	一六一
其ノ他ノ中等學校教員	五一	九	一		六〇
銀行會社員	三五	三六	二九	一	一〇一
滿洲國 官公署技術員	一〇	二一	一四	一	四六
滿洲國 中等學校教員	一九	二	三		二四
滿洲國 銀行會社員	七	三〇	一	一	三九
自營者	二七	七	三〇	八	七二
大學々生	八	六	四		一八
入營中ノ者	二〇	一七	一九		五六
其ノ他	二	二			五
死亡	一六	二七	二〇	二	六五
合計	五〇三	四九七	四五八	二四	一、四八二

四、卒業生地方分布ノ狀況

學科 / 地方	本科 農學科	本科 農業土木學科	本科 林學科	選科	計
北海道	三	八	二九		四〇
青森	六	七	一一		二四
岩手	三	七	九		一九
宮城	六	一一	六		二三
秋田	六	七	一五		二八
山形	五	七	四		一六
福島	三	八	七		一八
茨城	六	三			九
栃木		二	一		三
群馬	五	六	二		一三
埼玉	八	六	三		一七
千葉	一〇	四		一	一五
東京	三	八	二九		四〇
神奈川	六	七	一一		二四
新潟	三	七	九		一九
富山	六	一一	六		二三
石川	六	七	一五		二八
福井	五	七	四		一六
山梨	三	八	七		一八
長野	九	七	四		二〇
岐阜	三	二	一		六
静岡	五	六	二		一三
愛知	八	六	三		一七
三重	一〇	四		一	一五
京都	二	一〇	一二		二四
大阪	二六	二一	一五	二	六四
兵庫	一九	一五	一三	二	四九
奈良	一一	四	四		一九
和歌山	九	三	五	二	一九
鳥取	一	三	六		一〇
島根	三	八	八		一九
岡山	三	一〇	四	一	一八
廣島	四	五	七		一六
山口	四	五	五		一四
徳島	四	三	四		一一
香川	四	六	一		一一
愛媛	三	三	七		一三
高知	三	三	一二		一八
滋賀	一〇	五			一五

學科 / 地方	本科 農學科	本科 農業土木學科	本科 林學科	選科	計
東京	三五	一九	二九		八三
神奈川	七	四	五		一六
新潟	四	二	五		一一
富山	一	五	四	一	一一
石川	九	七	三		一九
福井	四	六	三	一	一四
山梨	五	二	七		一四
長野	七	五	一〇	一	二三
岐阜	六	九	七	一	二三
静岡	七	九	一一		二七
愛知	二九	一四	一二		五五
三重	五五	二九	三二	七	一二三
京都	二二	一〇	一二	一	四五
大阪	二六	二一	一五	二	六四
兵庫	一九	一五	一三	二	四九
奈良	一一	四	四		一九
和歌山	九	三	五	二	一九
鳥取	一	三	六		一〇
島根	三	八	八		一九
岡山	三	一〇	四	一	一八
廣島	四	五	七		一六
山口	四	五	五		一四
徳島	四	三	四		一一
香川	四	六	一		一一
愛媛	三	三	七		一三
高知	三	三	一二		一八
滋賀	一〇	五			一五

學科 / 地方	本科 農學科	本科 農業土木學科	本科 林學科	選科	計
福岡	一二	二〇	一〇		四二
佐賀	二	五	三		一〇
長崎	一	四	二		七
熊本	五	七	九		二一
大分	七	四	六		一七
宮崎	三	二			五
鹿兒島		六	二		八
沖繩	五	五	一		一一
朝鮮	四〇	五一	四九		一四〇
樺太		一	一四		一五
關東州	一	一			二
臺灣	一二	一四	三		二九
滿洲國	三七	五三	二〇	二	一一二
其ノ他諸外國	六	六	一		一三
總計	四八七	四七〇	四三八	二二	一、四一七

第九 敷地、建物

（昭和十三年十二月一日現在）

敷地

所要別	面積	所在地
校舍敷地	一五、七四二坪	三重縣河藝郡栗真村
實驗農場	四七、八二九坪	三重縣津市上濱町
實驗農場	七、六〇一坪	三重縣河藝郡栗真村
計	七一、一七二坪	
演習林	四五七町八六〇八歩	三重縣一志郡八幡村

建物

種別	構造	棟數	坪數（延坪）
本館	木造二階建	一	七七八坪
講堂	木造平家建	一	一二九
御眞影奉安殿	鐵筋コンクリート平家建	一	一、七八
實驗室	木造平家建	四	六三五
農藥工學實驗室	同	一	八五
昆蟲飼育室	同	一	八、二五
特別研究室	木造二階建	一	九〇
藥品庫	煉瓦造平家建	一	一〇、五八六
有毒瓦斯處理室	鐵筋コンクリート平家建	一	五
瓦斯發生室	木造平家建	一	四
電池室	同	一	三
養蠶室	木造二階建	一	一八九、五
乾繭室	木造平家建	一	八
蠶種貯藏庫	鐵筋コンクリート平家建	一	九
温室及同機關室	鐵骨及鐵筋コンクリート硝子張平家建	二	四四
熱帶植物温室及同機關室	同	二	四七、二五
硝子室	煉瓦造硝子張平家建	一	八
固定温床	同	一	一四

土壌作業室	木造平家建	一	三〇	
圖書館	木造二階建（一部平家建）	一	九七、五	
書庫	鐵筋コンクリート二階建	一	四八	
農林博物館	木造二階建	一	一五五	
生徒集會所	木造二階建（一部平家建）	一	一六一	
倉庫	煉瓦造二階建	一	五六	
武道場	木造平家建	一	一〇八	
弓道場	同	二	二一	
學生控所	同	一	一〇五	
更衣室	同	一	三二	
銃器室	同	一	三二	
寄宿舍及附屬建物	木造二階建（一部平家建）	一二	四六五、三七三	
小使室、物置及便所、渡廊下等	木造平家建	二五	二七五、二二七	
農場管理室及實驗室	同	一	九五	
作業室及收納室	同	一	九五	

穀物庫	木造平家建	一	三五	
農業機械室	同	二	一八〇	
農產製造室	同	一	五〇	
農產加工室	木造、煉瓦、鐵筋コンクリート混合二階建（一部平家建）	一	四七、五	
林產製造室	木造平家建	一	三五	
酪農室	同	一	二〇	
飼料室	同	一	三六	
牛舍	同	一	四一、二五	
馬舍	同	一	三五、七五	
堆肥及水肥舍	同	二	七五	
羊舍	同	一	一〇	
鷄舍	同	一	二七	
孵卵器室	同	一	一〇	
豚舍	同	一	一八、七五	
燻煙室	鐵筋コンクリート平家建	一	二	

樹苗消毒室	鐵筋コンクリート平家建	一	二			
作物栽培實驗室	木造硝子張平家	一	二一			
農場員詰所及便所	木造平家建	三	二四			
モーター室	鐵筋コンクリート及木造平家建	二	三、五			
演習林寄宿舍、同附屬建物	木造二階建及平家建	六	二一〇、三七五			
官舍	同	四	一〇七			
官舍物置	木造平家建及二階建	五	三四、五			
計		一一五	四、八七一、〇九一			
拓殖訓練所寄宿舍及同附屬建物	木造平家建	四	一六九			
拓殖訓練所農具室	木造平家建	一	四〇			
拓殖訓練所收納室	木造平家建（一部地下室）	一	三四			
計		六	二四三			
合計		一二一	五、一一四、〇九一			

附錄

三重高等農林學校校友會規則

第一條　本會ハ會員相互ノ親睦ヲ厚クシ智德ヲ磨キ心身ヲ練リ本校ノ校風ヲ發揮スルヲ以テ目的トス

第二條　本會ハ三重高等農林學校校友會ト稱ス

第三條　本會ノ事務所ハ之ヲ三重高等農林學校内ニ設ク

第四條　本會ノ會員ハ左ノ四種トス

一、通常會員　本校在學生

二、特別會員　本校卒業生、本校修業生

三、賛助會員　本校職員及本校緣故者

四、名譽會員　特ニ本會ニ功勞アル人ニシテ會長ノ推薦ニ係ル者

第五條　本會ノ目的ヲ達セン爲左ノ十一部ヲ置ク

學藝部

附錄

劍道部
柔道部
弓道部
野球部
庭球部
水泳部
競技部
蹴球部
山岳部
庶務部

前項中學藝部ハ講演會、談話會、會誌編纂及音樂會等ニ關スル事項ヲ、山岳部ハ登山及「スキー」ニ關スル事項ヲ、庶務部ハ庶務及會計ニ關スル事項ヲ掌ル

第六條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

會長　一名

副會長　一名
部長　各部一名
評議員　若干名
委員　各部若干名

必要ニ應シ各部ニ副部長ヲ置クコトヲ得

會長ハ本校校長ヲ推戴ス

副會長、部長、副部長、評議員ハ贊助會員中ニ就キ會長之ヲ選任ス

委員ハ通常會員中ヨリ互選ニ依リ候補者ヲ定メ會長之ヲ命ス

第七條　役員ノ職務ハ左ノ如シ

會長ハ會務ヲ總理シ本會ヲ代表ス

副會長ハ會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ其ノ事務ヲ代理ス

部長ハ會長ノ指揮ニ從ヒ各其ノ部ノ事務ヲ掌理ス副部長ハ部長ヲ補佐シ部長事故アルトキハ其ノ事務ヲ代理ス

評議員ハ役員會ニ列席シ意見ヲ述ヘ議決ニ參與ス

委員ハ部長ノ指揮ニ從ヒ其ノ部ノ事務ニ從事ス

委員中役員會ニ列席シ意見ヲ述ヘ議決ニ參與スルモノハ各部三名トス

第八條　會長必要アリト認ムルトキハ庶務部ニ屬スル事務ヲ本校職員ニ囑託スルコトヲ得

第九條　副會長以下役員ノ任期ハ一箇年トシ毎年二月之ヲ選任ス但シ缺員ヲ生シタルトキハ隨時之ヲ選任スルコトアルヘシ此ノ場合ノ任期ハ前任者ノ殘任期トス

第十條　左ノ事項ハ役員會ノ議決ヲ經テ之ヲ定ム

一、規則及細則ノ制定改廢ニ關スル事項

二、豫算及決算ニ關スル事項

三、運動會ニ關スル事項

四、其ノ他會長ニ於テ重要ト認ムル事項

第十一條　役員會ハ會長之ヲ招集ス

第十二條　役員會ハ總役員ノ三分ノ二以上出席スルニアラサレハ議事ヲ開キ議決ヲ爲スコトヲ得ス

第十三條　役員會ノ議事ハ出席者ノ三分ノ二以上ノ贊成ヲ得テ之ヲ決ス

第十四條　本會ノ經費ハ會費寄附金及其ノ他ノ收入ヲ以テ之ニ充ツ

一、通常會員ハ入會ノ際入會金トシテ金四圓ヲ納ムルモノトス

二、通常會員ハ會費トシテ每學期金四圓ヲ本校授業料納付期ニ於テ納ムルモノトス

三、特別會員ニシテ本會刊行物ノ配付ヲ受ケントスル者ハ年額會費トシテ每年度始ヨリ六月迄ニ金貳圓若ハ終身會費トシテ一時ニ金貳拾圓ヲ前納スルモノトス但シ終身會費ハ四箇年以內ニ分納スルコトヲ得

四、在校贊助會員ハ每月月俸額ノ千分ノ五ヲ出金スルモノトス

一旦納付シタル會費ハ何等ノ事由アルモ之ヲ返付セス

第十五條　本會ノ會計年度ハ每年四月ニ始マリ翌年三月ニ終ル

第十六條　本會ノ歲入歲出ノ決算ハ次年度ノ始ニ於テ之ヲ報告ス

第十七條　會員ニシテ不都合ノ行爲アリト認ムル者ハ役員會ノ議決ニ依リ除名スルコトアルヘシ

第十八條　本會ニ基本金ヲ置ク基本金ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム

第十九條　本則施行ニ關スル細則ハ役員會ノ議決ヲ經テ之ヲ定ム但シ各部ニ關スル細則ハ會長ノ許可ヲ受ケ部長之ヲ定ムルコトヲ得

附　則

一、第十四條第一項第三號ノ改正ハ昭和六年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

二、第五條ノ改正ハ昭和七年二月二十日ヨリ之ヲ施行シ第十四條第一項第一號及第二號ノ改正ハ昭和七年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

三重高等農林學校校友會基本金規則

本會規則第十八條ニ依リ基本金ニ關スル規則左ノ通之ヲ定ム

第一條　基本金ハ左記各號ノ一ニ當ルモノヲ以テ之ニ充ツ

一、每年度歲入歲出決算剩餘金

一、終身會費但シ每回納入ノ五分ノ四ノ金額

一、基本金ヨリ生スル利子

一、寄附金　但シ費途ヲ指定シタルモノハ此ノ限ニ在ラス

第二條　基本金ハ左ノ場合ノ外之ヲ支出スルコトヲ得ス

一、通常會計ニ著シク不足ヲ生シタル場合

二、本會ノ重大緊要ナル臨時ノ事業ニシテ其ノ年度經常費ヲ以テ施行シ得サル場合

前項第一號ノ場合ハ役員會ノ議決ヲ經テ其ノ年度ノ利子ノ一部又ハ全部ヲ支出スルコトヲ得但シ基本金額壹萬圓ニ達シタル後ニ限ル前項第二號ノ場合ハ役員會ノ議決ヲ經テ元金ノ一部ヲ支出スルコトヲ得

第三條　基本金ハ之ヲ郵便貯金又ハ確實ナル銀行預金若ハ有價證券トシテ會長之ヲ保管スルモノトス

附　則

第四條　本規則ハ大正十五年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

三重高農同窓會會則

第一條　本會ハ三重高農同窓會ト稱ス

第二條　本會ハ會員相互ノ親睦ヲ圖リ母校トノ關係ヲ緊密ナラシメ併セテ産業ノ發達ニ貢獻スルヲ以テ目的トス

第三條　本會ハ前條ノ目的ヲ達セムカ爲左ノ事業ヲ行フ

一、同窓名簿及會報ノ發行

二、其ノ他必要ト認ムル事業

第四條　本會ノ事務所ハ之ヲ三重高等農林學校内ニ置ク

第五條　本會會員多數在住スル地方ニハ支部ヲ設クルコトヲ得

支部ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム

第六條　本會ノ會員ヲ左ノ二種トス

一、普通會員　三重高等農林學校卒業生竝修業生

一、特別會員　三重高等農林學校現職員及同校緣故者ニシテ本會ノ趣旨ニ贊成セル者

第七條　本會ニ左ノ役員ヲ置ク

一、會　長　一　名

一、理　事　若干名

一、幹　事　五　名

一、監查員　四　名

一、協議員　若干名

會長ハ三重高等農林學校長ヲ推戴シ理事、幹事及監查員ハ全會員中ヨリ會長之ヲ囑託ス

監查員ト他ノ役員トハ相兼ヌルコトヲ得ス

協議員ハ各支部ニ於テ其ノ會員中ヨリ選出スルモノトス

第八條　會長ハ會務ヲ審議掌理ス

理事ハ會務ヲ統理シ本會ヲ代表ス

理事中ヨリ會長ノ指名ニ依リ主任理事一名ヲ定ム主任理事ハ會長ヲ補佐シ會長事

故アルトキハ其ノ事務ヲ代理ス

幹事ハ會務ヲ處理ス

監査員ハ會計事務ヲ監査ス

協議員ハ本會トノ連絡ノ衝ニ當リ且本會ノ重要ナル事項ニ關シ其ノ協議ニ參與ス

第九條　理事、幹事及監査員ノ任期ハ二箇年トス但シ重任ヲ妨ケス

協議員ノ任期ハ支部ノ定ムル所ニ依ル

第十條　理事會ハ會長之ヲ招集シ本會ノ豫算、決算其ノ他重要ナル會務ヲ審議ス

第十一條　協議員會ハ協議員及理事ヲ以テ之ヲ組織ス但シ協議員事故アル場合ハ當該支部内會員ヲ代理トシテ出席セシムルコトヲ得

協議員會ハ必要ニ應シ會長之ヲ招集ス

協議員會ノ議決ヲ要スル事項ニシテ會長必要ト認ムル場合ハ協議員ノ書面表決ヲ以テ協議員會ノ議決ニ代フルコトヲ得

第十二條　本會ハ左ニ掲クル場合總會ヲ開クコトヲ得

一、會長必要ト認メタルトキ

二、總會員十分ノ一以上ノ同意ヲ得テ總會ノ目的及招集ノ事由ヲ具シ請求アリタルトキ

第十三條　本會ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第十四條　本會全會員ハ毎年會計年度ノ始メヨリ三箇月以内ニ會費金貳圓ヲ納入スルモノトス但シ一時ニ終身會費金貳拾圓ヲ納入スル者及既納ノ年額會費金四拾圓ニ達セル者ハ以後年額會費ノ納入ヲ要セス

普通會員ハ卒業又ハ修業ノ際基本金トシテ金拾圓ヲ納入スルモノトス

第十五條　本會ハ其ノ目的ノ遂行上必要アリト認メタルトキハ協議員會ノ決議ヲ經テ臨時會費ヲ徴收スルコトヲ得

第十六條　本會ノ會計其ノ他會務ノ報告ハ會報ヲ以テ之ヲ爲ス

第十七條　本會ニ基本金ヲ設ク

基本金ニ關スル細則ハ別ニ之ヲ定ム

第十八條　基本金ノ利子及各年度ノ剩餘金ハ必要ニ應シ之ヲ一般會計ニ繰入ルルコトヲ得

附　　則

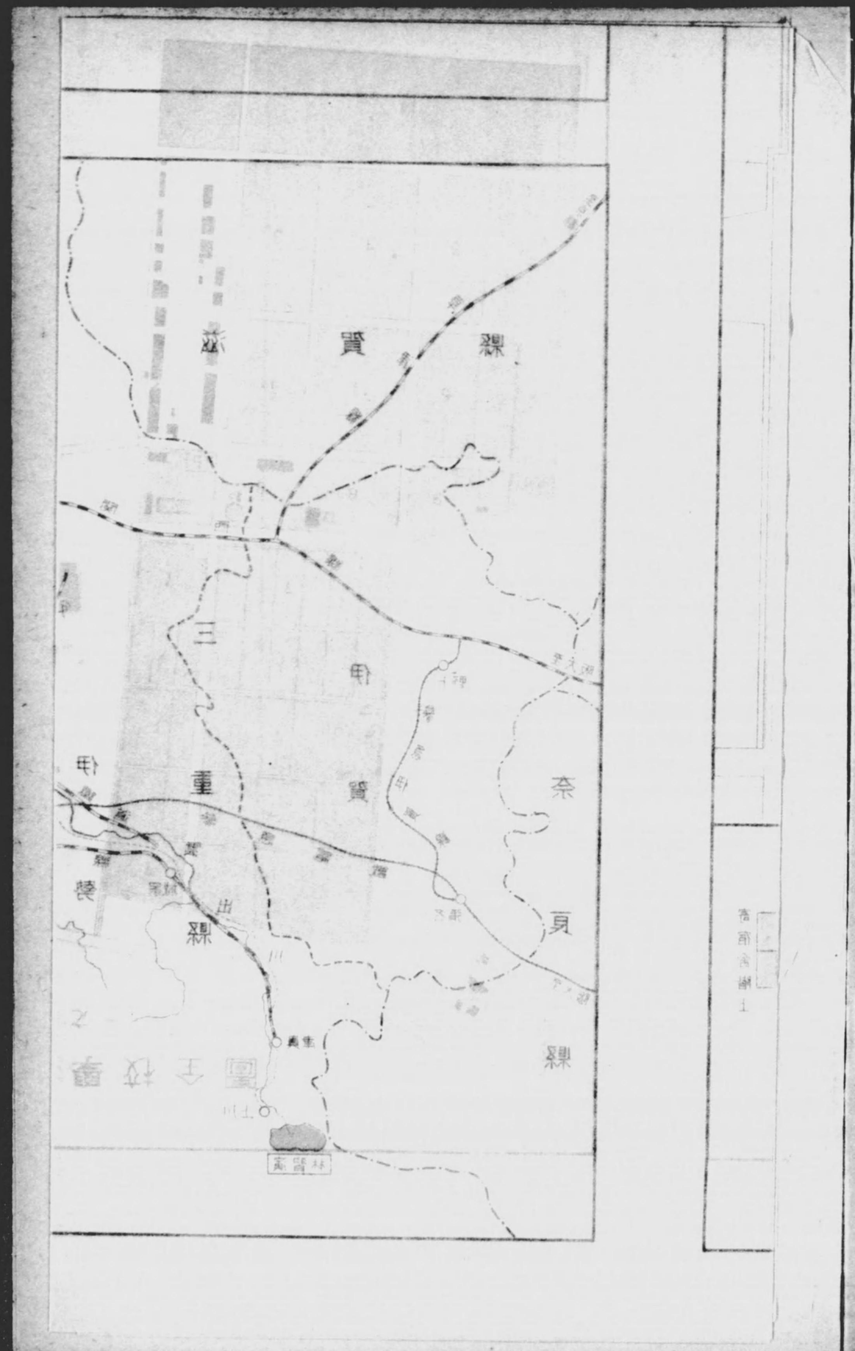
第十九條　會員其ノ住所氏名又ハ業務ヲ變更シタルトキハ直ニ其ノ旨本會ニ報告スヘシ

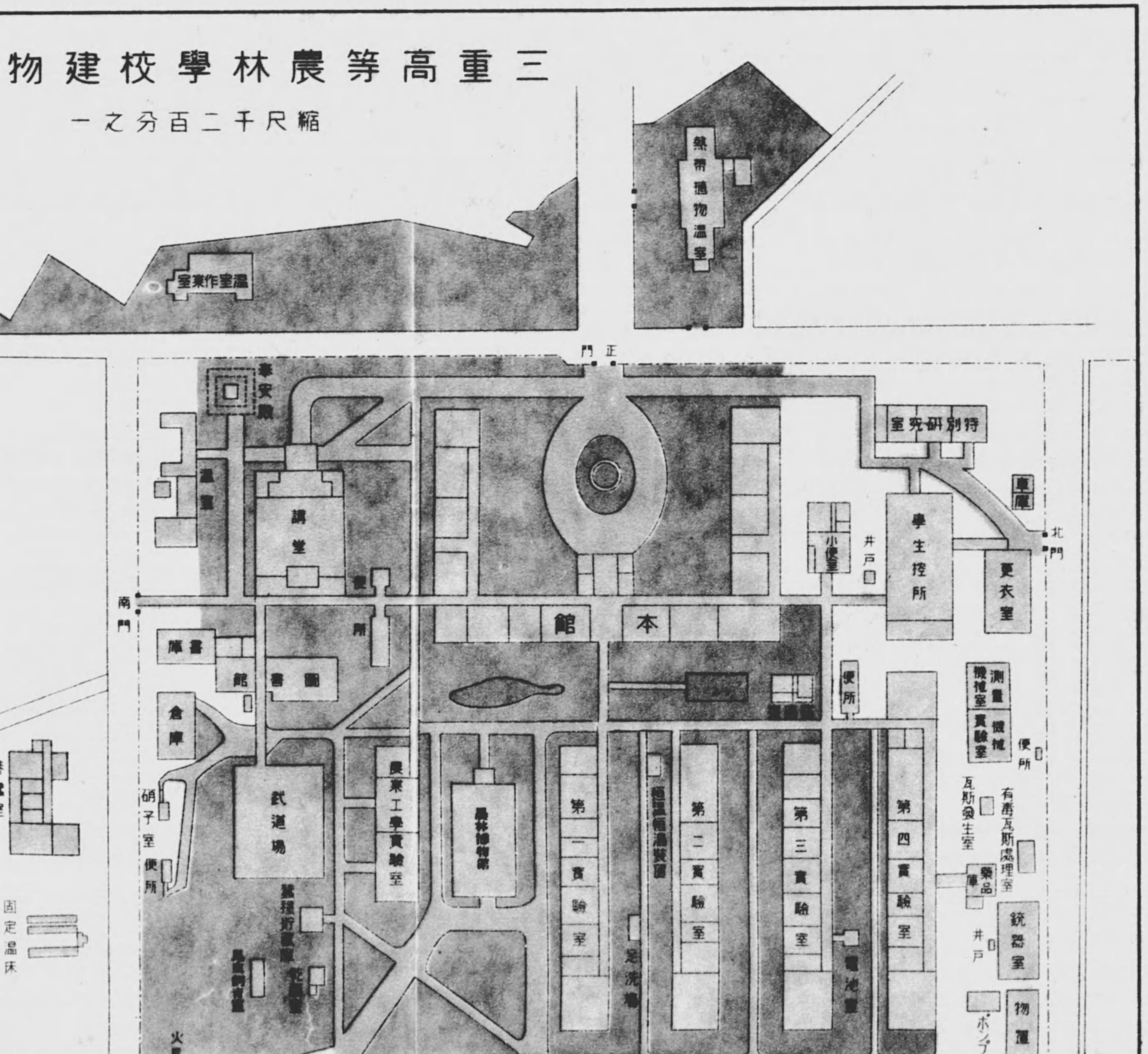
第二十條　本會則ハ協議員又ハ總會ニ於テ三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラサレハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

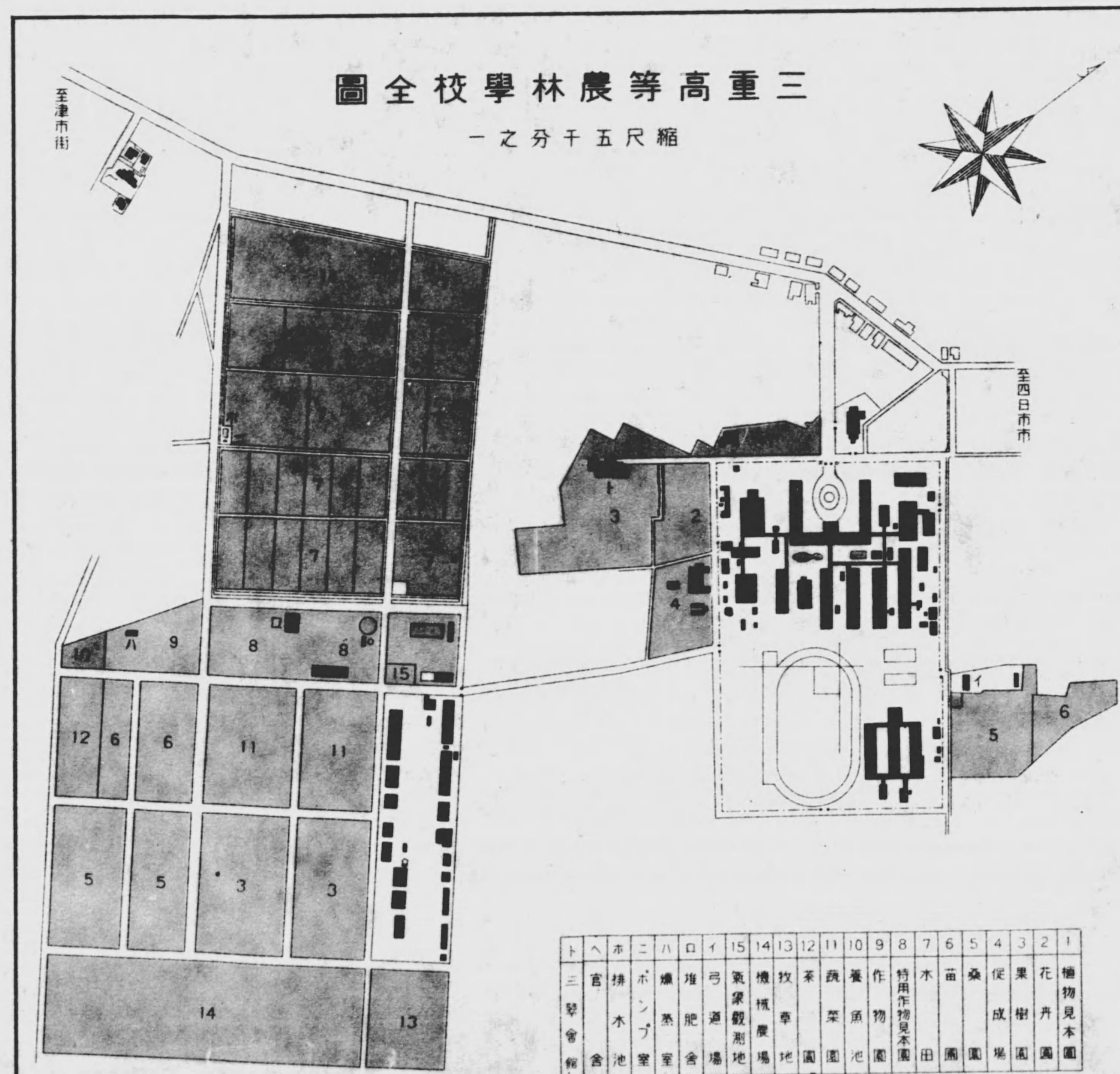
附　　則

第廿一條　三重高等農林學校校友會特別會員トシテ既納ノ終身會費又ハ年額會費ハ之ヲ本會普通會員ノ終身會費又ハ年額會費ト看做ス

本則施行ノ際現ニ三重高等農林學校校友會特別會員タル者モ第十四條第二項ノ規定ニ依リ基本金トシテ金拾圓ヲ納入スルモノトス

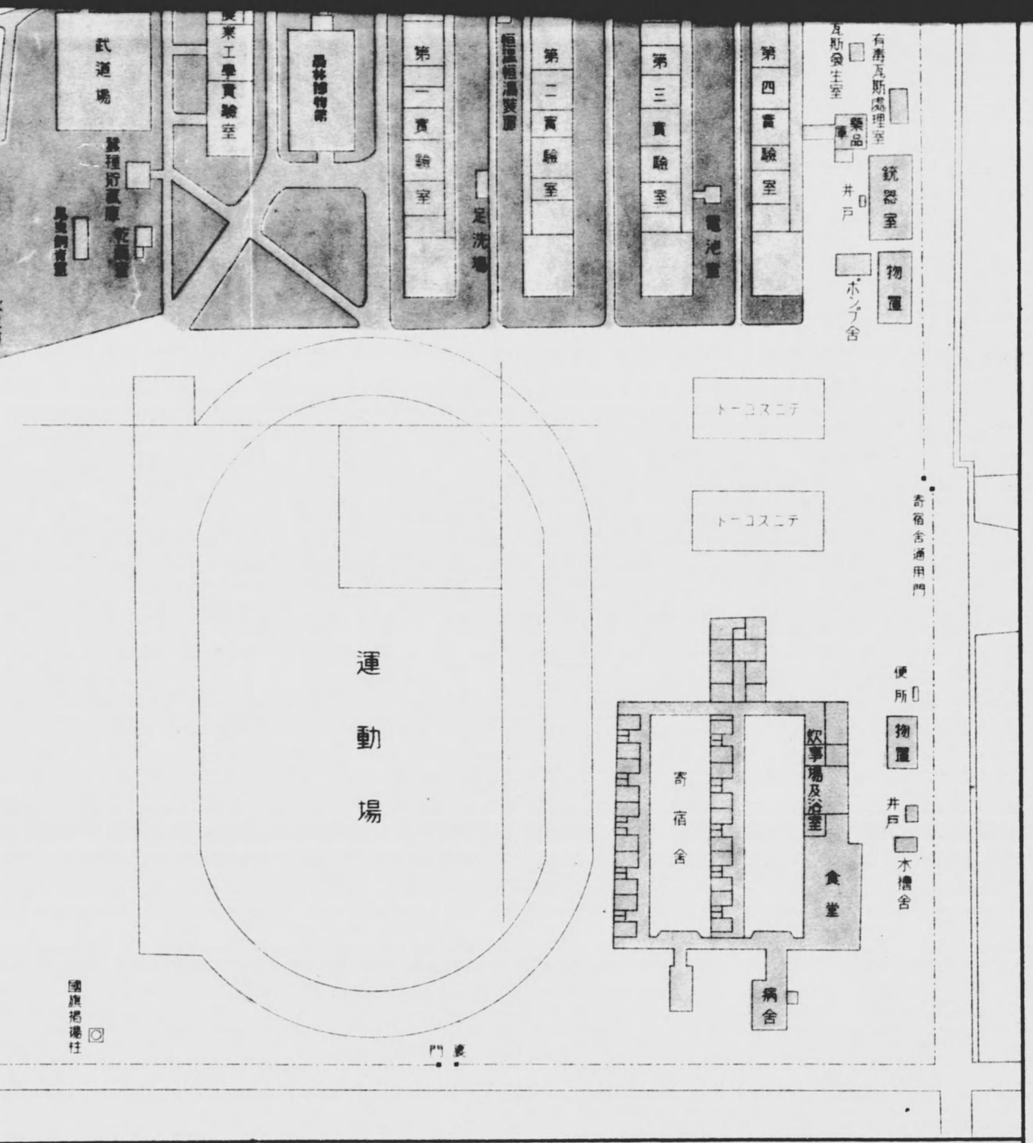


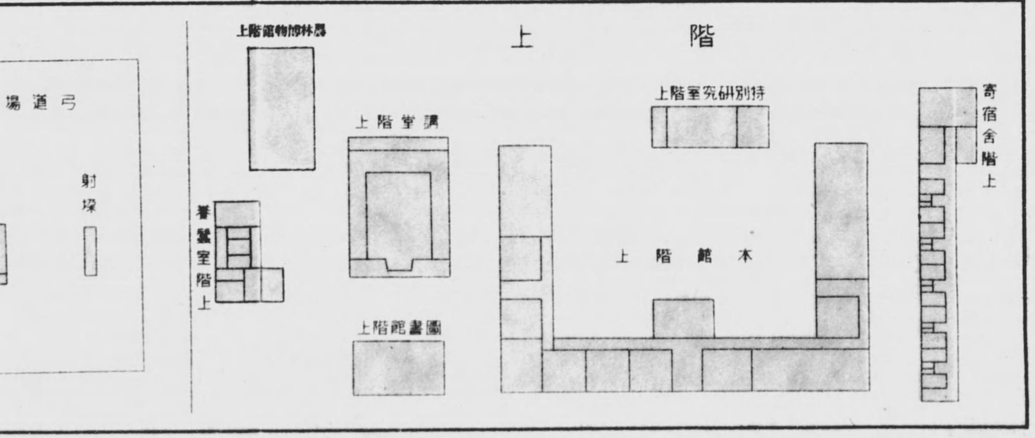

三重高等農林學校建物
縮尺千二百分之一
溫室作業室
熱帶植物溫室
正門
奉安殿
特別研究室
車庫
溫室
講堂
學生控所
小使室
井戶
北門
更衣室
南門
本館
書庫
圖書館
倉庫
便所
測量機械室
農業工學實驗室
武道場
森林博物館
第一實驗室
第二實驗室
第三實驗室
第四實驗室
硝子室
銃器室
物置
固定溫床

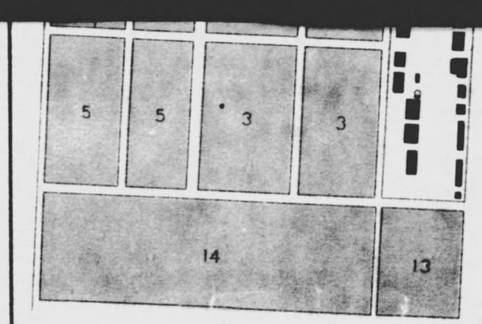

三重高等農林學校全圖
縮尺五千分之一
至津市街
至四日市市
1 植物見本園
2 花卉園
3 果樹園
4 促成場
5 桑園
6 苗圃
7 水田
8 特用作物見本園
9 作物園
10 養魚池
11 蔬菜園
12 茶園
13 牧草地
14 機械農場
15 氣象觀測地
イ 弓道場
ロ 堆肥舍
ハ 燻蒸室
ニ ポンプ室
ホ 排水池
ヘ 畜舍
ト 三翠會館

三重高等農林學校建物配置圖

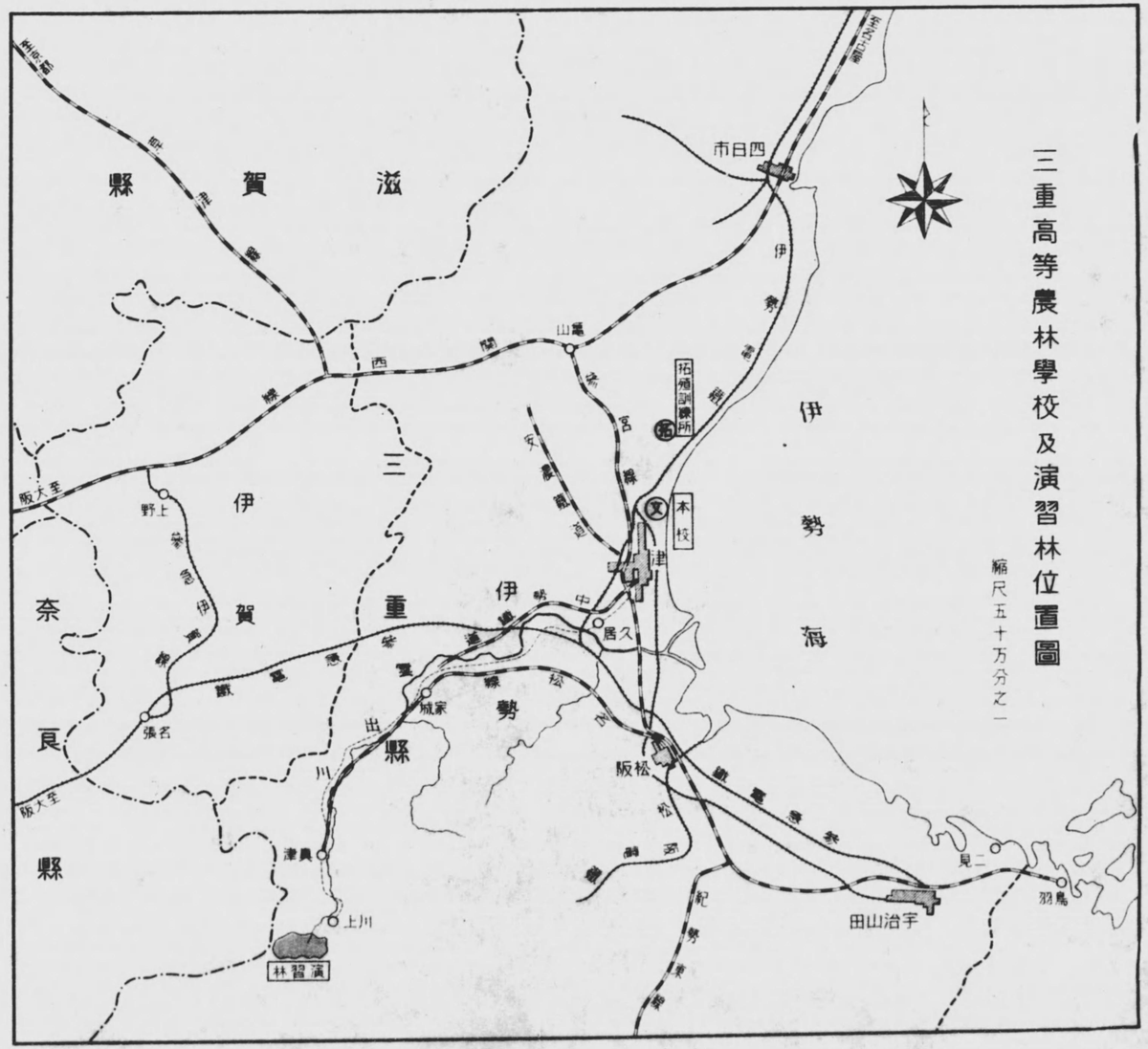
縮尺千二百分之一

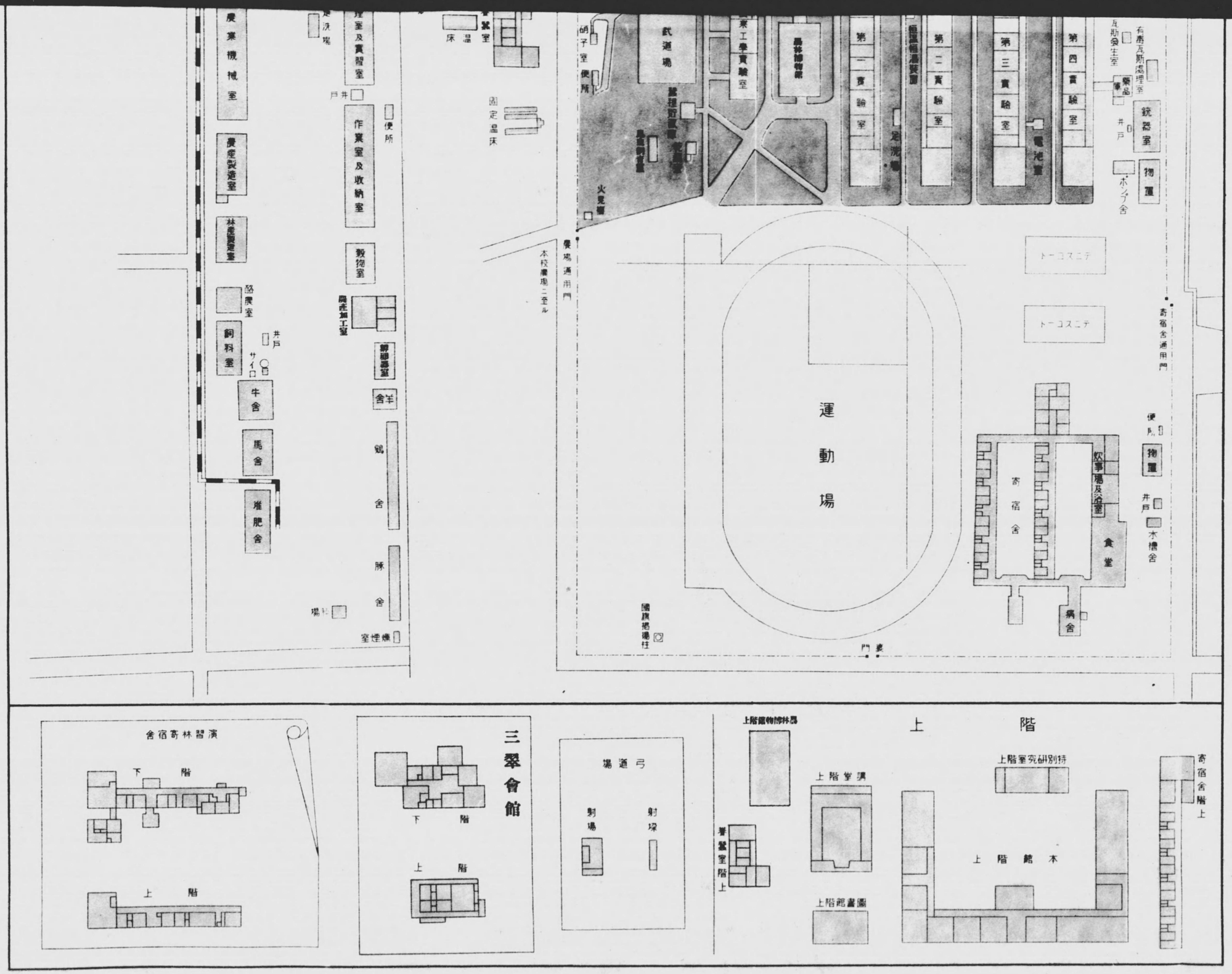






1	植物見本園	2	花卉園	3	果樹園	4	促成場	5	桑園	6	苗圃	7	水田	8	特用作物見本園	
9	作物園	10	養魚池	11	蔬菜園	12	茶園	13	牧草地	14	機械農場	15	氣象觀測地	イ	弓道場	
ロ	堆肥舎	ハ	燻蒸室	ニ	ポンプ室	ホ	排水池	ヘ	官舎	ト	三琴會館					





農業機械室
農産製造室
林産製造室
酪農室
飼料室
井戸
サイロ
牛舎
馬舎
堆肥舎
洗場
室及實習室
井戸
作業室及收納室
便所
穀物室
農産加工室
卵卵器室
羊舎
鶏舎
豚舎
煙室
温床
固定温床
硝子室
便所
武道場
火見櫓
農場通用門
本校農場ニ至ル
東工學實驗室
第一實驗室
足洗場
第二實驗室
第三實驗室
電池室
第四實驗室
瓦斯發生室
有毒瓦斯處理室
藥品庫
銃器室
井戸
物置
ポンプ舎
トーコスニテ
トーコスニテ
寄宿舎通用門
運動場
寄宿舎
炊事場及浴室
食堂
病舎
便所
物置
井戸
木槽舎
國旗掲揚柱
裏門
演習林寄宿舎
下階
上階
三翠會館
下階
上階
弓道場
射場
射垜
上階館物博林農
上階堂講
上階館書圖
上階
上階室究研別特
本館階上
寄宿舎階上

5
5
3
14
縣
賀
伊
賀
奈
良
縣
野上
張名

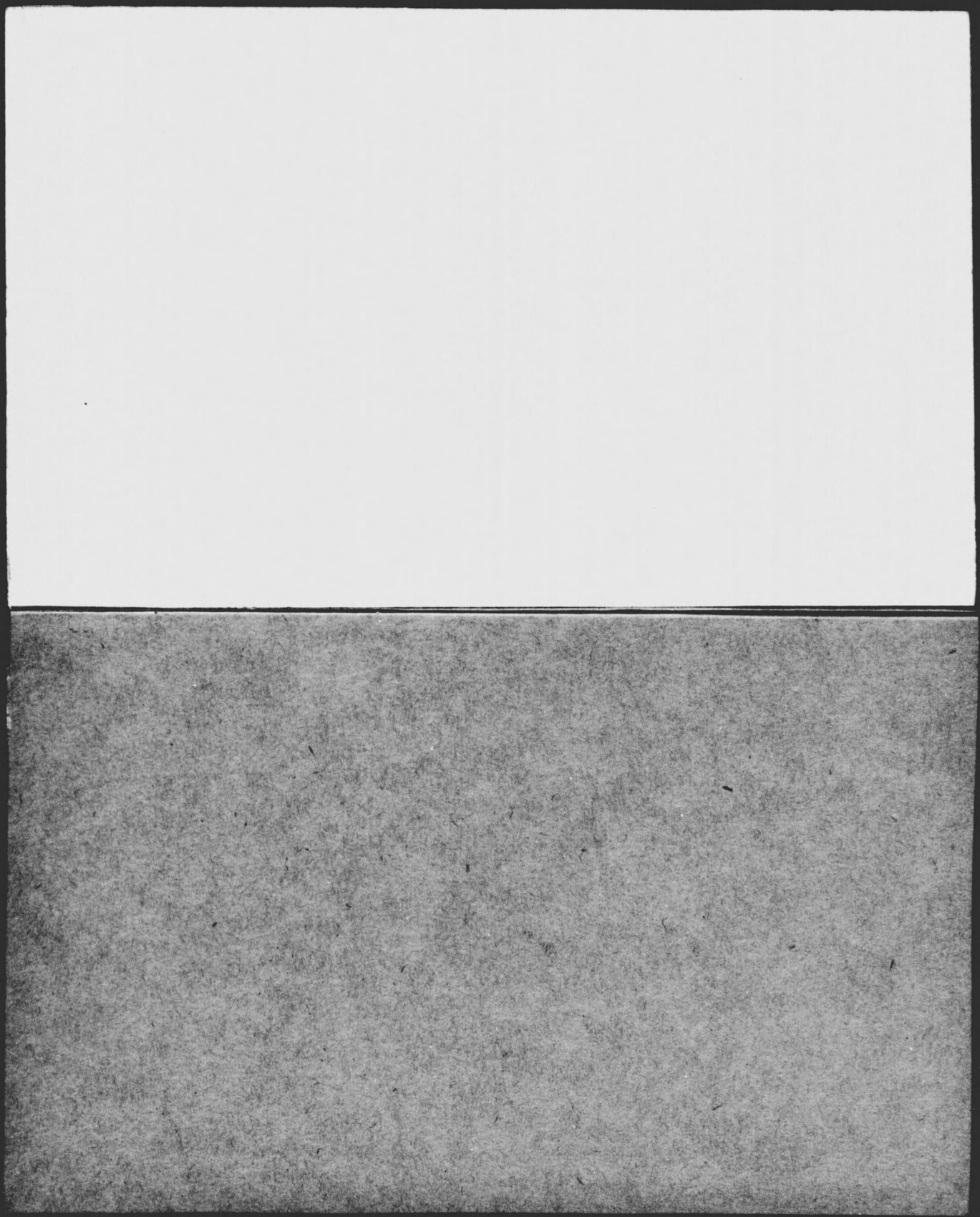
昭和十四年二月二十日印刷
昭和十四年二月廿五日發行

三重高等農林學校

印刷者　三重縣津市丸之内本町二一〇六ノ六
　　弘陽印刷株式會社取締役
　　駒田長之助

印刷所　三重縣津市丸之内本町二一〇六ノ六
　　弘陽印刷株式會社

291
72



291
72